

【質問紙芝居】



演出ノート

それでは、みんな、よく分かったかどうか、ここで、何問か問題を出します。

子ども達に語りかける。



問題です。

大切なことの一つに、「自分の物と他人の物を区別する。」とありました。それが、理解できたかどうかの問題です。

道路に、お財布が落ちていたので、拾いました。

拾ったお財布は、自分の物でしょうか。他人の物でしょうか。

- ・ 自分の物だと思っ人。
- ・ 他人の物だと思っ人。

拾ったお財布は、落とした人の物ですね。

だから、自分が拾ったとしても、それは、自分の物ではありません。

他人の物です。拾った物は、交番や警察署に届けましょう。

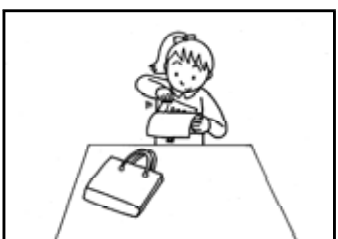
自分の物と他人の物を、しっかりと区別しましょう。

子ども達に語りかける。

挙手を求める。

挙手を求める。

ボードの文字を指す。



問題です。

子ども達に語りかける。

お母さんのお財布に入っているお金について質問します。

お母さんのお財布に入っているお金は自分の物でしょうか。他人の物でしょうか。

- ・ 自分の物だと思う人。
- ・ 他人の物だと思う人。

挙手を求める。
挙手を求める。

お母さんは自分ではありません。お母さんです。

だから、お母さんのお財布に入っているお金は、お母さんの物、つまり、自分の物ではなく、他人の物になります。

お母さんに黙って、お母さんのお金を勝手に使うことはいけないことです。

自分の物と他人の物を、しっかりと区別しましょう。

ボードの文字を指す。

【場面】

演出ノート



問題です。

子ども達に語りかける。

お店には、品物が沢山並んでいます。

この品物は、自分の物でしょうか。他人の物でしょうか。

- ・ 自分の物だと思う人。
- ・ 他人の物だと思う人。

挙手を求める。
挙手を求める。

お店に並んでいる品物はお店の物、つまり、他人の物ですね。

お店の物をお金を払わず自分の物にしたら、それは、「万引き」というドロボウで、

警察に捕まる犯罪です。

ボードの文字を指す。

別しましょう。

【場面 の 1】

演出ノート



友達の筆箱の中に、とってきれいな色のカラーペンがありました。

この、カラーペンは、自分の物でしょうか、それとも、他人の物でしょうか。

- ・ 自分の物だと思う人。
- ・ 他人の物だと思う人。

子ども達に語りかける。

挙手を求める。

挙手を求める。

友達の筆箱の中のペンは、お友達の物、他人の物ですね。

では、ここから、やって良いことか、悪いことかを判断する問題です。

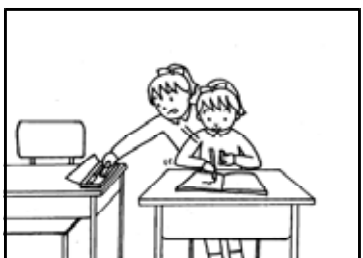
私は、そのカラーペンが、どうしても欲しく、お母さんに買ってもらうようお願い
ます。

ナレーションのように

お母さんに、色を説明するため、ノートに少しだけ、そのカラーペンで字を書き
たいのですが、恥ずかしくて、お友達に頼んで借りることができません。

【場面 の 2】

演出ノート



だから、お友達が、トイレに行ったとき、ちょっとだけ借りて、直ぐに返しておきました。

ちょっと借りただけで、直ぐに返したので、この位のことなら、やっても良い。それとも、黙って借りたから、やってはいけない。どちらでしょうか。どちらかに、手を挙げて答えて下さい。

- ・ この位のことなら、やっても良いと思う人。
- ・ 直ぐに返したといっても、黙って借りたから、やってはいけないと思う人。

答えは、黙って借りることは、やってはいけないことです。

借してほしいときは、どうすれば良いでしょうか。

答えてくれる人は、手を挙げて下さい。

借りたいときは「貸して。」と言って、お友達に頼みましょう。

恥ずかしくて言えないときは、仲の良い友達や、先生に言って、一緒に頼んでもらうという方法もあります。

ナレーションのように

子ども達に語りかける。

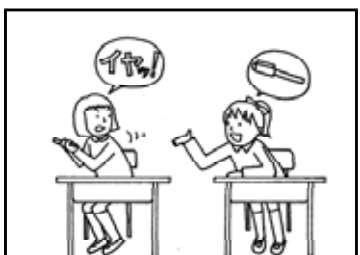
挙手を求める。

挙手を求める。

挙手した人に答えを求め
る。

【場面 の 3】

演出ノート



では、カラーペンを持っているお友達に「貸して。」と頼んだけど、「嫌だ。」と、貸してもらえなかったとします。

貸してもらえなかったときは、どうしたら良いでしょう。

答えてくれる人は、手を挙げて下さい。

いろいろな方法がありますね。

その中で、「がまんをする。」ということとは、とても大切なことです。思い通りにならないことは、沢山あります。そういうときは、がまんをしましょう。

がまんのできる心を育て、悪いことはしない、悪いことに流されない、強い意思を持ちましょう。

ナレーションのように
子ども達に語りかける。
挙手した人に答えを求め
る。

ボードの文字を指す。

【場面 の 1】

演出ノート



問題です。

この問題も、やって良いことが、悪いことを判断する問題です。

僕の家で、お友達とゲームをして遊んでいました。

そのとき、お友達に、

「このゲームソフト、おもしろい。ねえ、一日でいいから、貸して。」

と頼まりました。

ゲームソフトは、昨日、お母さんが買ってくれたもので、もっと、自分だけで遊べなかったのですが、僕は、「お友達の頼みだし、一日だけだったら良いや。」と思い貸しました。

でも、お友達は、次の日になっても、その次の日になっても、返してくれません。

「返して。」

と言つと、

「あと一日だけ。」

とか

「今、お兄ちゃんが使っているから返せない。」

と言います。

だから、僕は、何度も催促しました。

そうしたら、二週間後に、やっと、返してくれました。

このお友達の行動は、やって良いことでしょうか、やってはいけないことでしょうか。では、どちらかに手を挙げて答えて下さい。

- ・ 返したのだから、この位なら、やっても良いと思う人。
- ・ 約束を守ってないなので、やってはいけないと思う人。

約束を守らないことは、いけないことです。約束は、しっかり守りましょう。

子ども達に語りかける。

ナレーションのように

・ 愛想よく

・ 強く

・ ごまかすように

・ 言い訳がましく

・ 挙手を求める。
・ 挙手を求める。

【場面 の 2】

演出ノート



お話の続きです。二週間後に返してもらい、今度は、お友達の家で遊んでいたときのことです。

ナレーションのように

お友達のやっていたゲームが、とつてもおもしろそうだったから、僕もやりたくなつて、お友達に

「今だけでいいから、ちょっと貸して。」

・お願いするように

と頼んだんです。

そうしたら、お友達は

「嫌。これは、大事だから、誰にも貸さない。」

・わがままな感じで

と言って、貸してくれません。

僕は、この前、買ってもらったばかりのゲームを二週間も貸しました。

そして、今日は、

「今だけ」

・お願いするように

と頼んでいるのに、友達は、全く貸してくれず、とても腹が立ちました。

・お願いするように



だから、僕は

「いじわる。」

と言って、お友達を押して、お友達の家から帰ってきました。

ナレーションのように

・怒って

子ども達に語りかける。

今、僕がお友達を押したことについて、良いことや、悪いことを考えて下さい。
お友達は、その前、僕との約束を破って、ゲームソフトを二週間も返してくれなかったし、今も、貸してくれないので、押すくらいのは、やっても良い。
押すことは暴力だから、どんな理由があっても、やってはいけない。
さて、どちらでしょう。どちらかに手を挙げて答えて下さい。

・ 押すくらいのは、やっても良いと思う人。

・ やってはいけないと思う人。

拳手を求める。

拳手を求める。

答えは、やってはいけないことです。

どんな理由があっても、他人をぶったり、蹴ったり、押したりすることは、暴力で、悪いことです。

また、腹が立ったといって、物を壊してしまうことも、いけないことです。

お友達が、嘘をついたとか、いじわるをしたとか、いろいろな理由があっても、暴力を振るったり、物を壊したりすることは絶対にしないで下さい。

どんなに、腹が立ったり、頭にきてても、自分は、悪いことはしない、悪いことに流されない、強い意思を持ちましょう。

ボードの文字を指す。

そして、どうしてもおかしいと思ったときは、暴力を振るったり、いじわるをするのではなく、話し合いで解決しましょう。

また、必要があるときは、みんなが正しい行動がとれるよう、大人に相談して、

ボードの文字を指す。

大人の力を借りることも大切です。



それでは、今日のお勉強の復習です。

子ども達に語りかける。

みんなが、気持ちよく、安全・安心に生活していくために、

- ・ 自分の物と他人の物を区別する。
- ・ やって良いことが、悪いことが、判断する力を持つ。
- ・ 分からないときや困ったときは、大人に相談する。
- ・ 他人の気持ちを考えて行動する。
- ・ 悪いことはしない、悪いことに流されない、強い意思を持つ。

この五つのこと、皆さん、できますか。できる人は、手を挙げて下さい。

挙手を求める。

ありがとうございます。大勢の皆さんの手が挙がりました。

では、とても大切なことなので、みんなで声を出して読んでみましょう。

ボードを指しながら

- ・ 自分の物と他人の物を区別する。
- ・ やって良いことが、悪いことが、判断する力を持つ。
- ・ 分からないときや困ったときは、大人に相談する。
- ・ 他人の気持ちを考えて行動する。
- ・ 悪いことはしない、悪いことに流されない、強い意思を持つ。

大きな声で、元気に言うことができました。

この五つのことをしっかり身につけ、他人に迷惑を掛けず、正しい行動がとれる、素敵なお兄さん、お姉さんになりましょう。

それでは、これで「やって良いこと 悪いこと」のお勉強をおしまいにします。

おしまい

(平成二十三年四月再編集)